

# あるいて比也野

比也野里まちづくり委員会 広報部発行

## 桜満開、百七十人が

## 比也野里を歩く

### 第四回比也野里タウンウォッチング開催

「比也野里を歩いてみよう」を合い言葉に、毎年三月タウンウォッチングを開催してきましたが、今年は三月三十一日の日曜日に「ミステリー・ウォーク」を行いました。

広報等で参加を呼びかけたところ、子供達を中心に百七十名の参加があり、桜が満開のなか、比也野里では一日中子供達のにぎわう声が響いていました。

ミステリー・ウォークは、三十に分かれた地図をもとに歩き、五つのチェックポイント



### お知らせ

四月十三日に開催された西脇市制五十周年記念式典で、当委員会がまちづくり・地域活動団体賞を受賞しました。

トでゲームに挑戦し、決められた時間に到着することを競い合います。地図は現場に行かないと分からないようになっています。ワクワクした楽しさがあります。

### まちづくり委員の人々

第五回総会を四月二十四日に行いました。委員は左記の方です。

比延町 小林哲巳・鈴木隆文・永尾豊  
藤原義也・武部紀子  
上比延町 岡本和男・藤井琢己・西山実  
武部武昭・衣笠誠・泰永博明  
泰永美与子  
中畑町 岡崎正吾・藤原利昭  
藤原邦子・松下郁代  
藤原義明・宮下紘一郎  
住吉町 岡本勝也・絹川喜和美  
絹川武史・今村清昌  
鹿野町 岸本弘行・藤本直幸  
岸本政勝・戸田真吾・藤本透  
藤本裕子・宗岡ルイ子  
竹中瑞穂・松本久美子  
岸本洋二・小西池威一  
生田頼夫・村井正信  
塚口町 吉岡早苗・飛田和平  
岩切政文

地図を見てどんどん進んでいく子供達、場所が分からずうろろする人たち、途中で弁当を食べて休憩に力が入っている人など、楽しい雰囲気一杯でした。

高嶋町 清瀬英通・山本礼子  
堀町 岡田智栄子・小谷佳奈  
藤本幸治・片浦敏明  
岡田康作

### 比也野里日程

五月十七日～十九日 修学旅行(東中)  
五月十八日～二十三日 自然学校(比小・双小五年)  
五月二十六日 西脇市消防団第五分団操法大会  
六月八日 ホタルまつり(中畑町)  
六月十日～十四日 トライやるウィーク  
六月十四日 校内リレー大会(比小)  
六月二十九日～三十日 お泊まり保育(比保)

### スポーツライト

東中PTA会長

古谷 芳則



今年、東中は生徒数一七〇名、PTA会員一七〇名(保護者一五四名、教職員一六名)です。そのPTAの会長を今年一年間努めることになりました。

四月二十日に総会も無事終了、新たな活動にのりだしています。今年四月から学校

は週五日となり、また西脇市では日曜日はクラブ活動を休みとし、家庭で過ごすことになり。これにより家庭・学校・地域で子供たちを育てて行くことが大事になってきます。

私たち東中PTAは、学校と両輪となって東中生を育てて行くことと思っています。この広報誌を読まれている方々にも、東中生の成長を温かく見守って行ってほしいとおもいます。



### こんなのどうですか?

「メント・モリ」 藤原 新也 情報センター出版局

桜咲く頃になるといつも思いつくのが、5年前に他界した祖母の事だ。私の祖母というだけでなく、一人の女性として尊敬もしていた。とても聡明で強く優しい人だった。春が来て祖母を思うとき、いつも手に取って見るのが藤原新也の「メント・モリ」という写真詩集だ。「メント・モリ」とはラテン語の宗教用語で「死を想え」という意味で題名の通り人の死について問いかけているというより、人の死を思い知らされる感じだ。とても強いシヨックを受けた。と同時に他界してしまった祖母との別れに悲観的になっていた気持ちを、前向きにしてくれる。

人は常に生と死の間に生きている。「本当の死が見えない」と本当の生も生きれない。等身大の実物の生活をする為には等身大の実物の生死を感じる意識を高めてはならない」と作者は説いている。春が来るたび考えさせられるテーマだ。これもきっと、祖母が残してくれた宿題かもしれない。

毎日何気なく過ぎていく時間の中で、こんな重い物思いにふけることがあってもいいのではないだろうか?

桐紫野もとみ



中畑町の「山本鉄工所」は昭和四十四年に設立されました。現在「マシンングセンター」という機械やNC施盤などの機械を導入され、アルミ材料やステンレス材料等産業機械の部品、船の部品も作られています。

## お店をたずねて 中畑町 山本鉄工所

「鉄工の仕事も昔は手作業が多く、全部ハンドル付きの機械でしたが、最近ではコンピュータで管理し変わりました。息子がプログラマーを組んでいます、コンピュータで自分の思う形が自由になれる点が、一番おもしろいところですよ」と言われました。

また「一級技能士」の資格をもたれ、去年は「西脇市技能労働者」の表彰も受けられました。高度な技術を生かした仕事を、今後もがんばってくださいね。



## 楽しんでます ゲートボール比延クラブ

加しました。

私もゲートボールを初めて十年以上過ぎました。指導員をしておりますから遠い所では、石川県の小松ドーム、三

老人の健康維持と人とのふれあいの運動であるゲートボールを楽しんでいる比延クラブです。練習は、毎週火曜日と金曜日の午前中です。年齢は、七十歳から八十七歳で私も八十三歳です。比延地区では、毎月地区大会を行っています。また、他の市町での大会は、西脇市から何チームかの割当があり昨年比延チームは、但馬ドームの大会に参加しました。

木グリーンパークそして加西市、小野市、加美町、中町、黒田庄町、八千代町と遠征します。今年の二月、校長先生と打合せをして西脇市の指導員と会員が東中学生にゲートボール教室を開いて生徒との交流を深めております。健康維持のため大勢の入会を望んでいる今日この頃です。

田中要



## 歴史探訪 双葉小学校の母子像

明治時代の当初寺子屋という学校が地域に存在していたが、明治政府は「一村一校制」を打ち出した。中畑と住吉は、子供全員が学ぶには近くに学校が必要と強く反対し、それぞれの地域に新校舎を建て、基本財産まで用意した。

それから五十年後の大正九年に、義務教育年数の延長と子供達の補習教育のため両校を解体して現在の地に「比延第二小学校」が誕生した。その学校も四十年の時を経て昭和三十六年に新築、「双葉小学校」と改名され新時代の教育に引き継がれた。校舎も新しく児童達による

こびの声もつかの間、二年を待たず一人の児童が夏休み中に病気により命を落としたのである。九月に入って教室に残された児童の絵や習字、上履きや学用品、どれを見ても声を上げて泣き叫ぶものばかり。家族はもちろん、級友や先生、全校を上げての悲しい寂しい出来事であった。



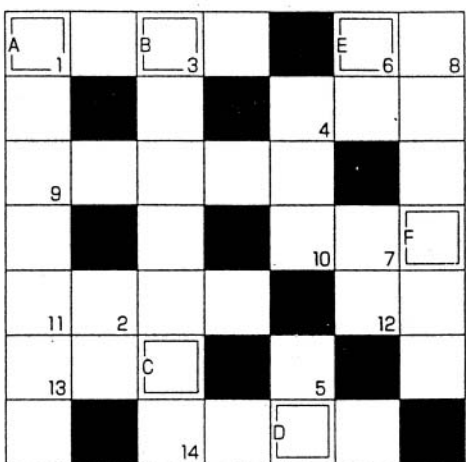
生徒達が相談し、六年の卒業までの三年間、教室に遺影を飾り亡き友と一緒に学ぶことになった。家族も喜んで賛同、子供が積み立てていた学校貯金が寄付された。時の校長は家庭と学校と地域、その中に育つ子供らとの絆の教育を母子像に託しその建立を思いついた。それからさらに四十年を経た今日、教育実施から百三十年、市内で最小の学校は市内で最後の改築を待つ順番を通り越しつつある。

昔、中国の王が國中の笛の名人を集め大合唱を楽しんでいたが、思いを変え名人一人一人の音を楽しもうとした。しかし名人は一人もいなかった、という話がある。

## ちよつと一考

- 〈タテのカギ〉
- 1 原稿を書く為の用紙
  - 2 ○○の太木
  - 3 試合の勝敗を決める後の得点
  - 4 ↑↓ノース
  - 5 ↑↓真名
  - 6 ↑↓いいえ
  - 7 エビで○○を釣る
  - 8 ハンバーグをパンにはさんだ食べ物

- 〈ヨコのカギ〉
- 1 ↑↓白米
  - 4 ○○○はV
  - 6 ↑↓父
  - 9 この上もないこと
  - 10 星
  - 11 ファクター
  - 12 栗の実のまわりにあるとげのついた外皮
  - 13 小麦粉を練って薄くのし、細長く切った食品
  - 14 金品を盗まれる災難



■ AからFまでの文字をならびかえると、あるスポーツが...

解答の言葉と住所・氏名を書いて葉書で応募下さい。切は、5月31日。抽選で5名様に、素敵な記念品をプレゼント。送り先 西脇市野村町 西脇郵便局私書箱40号 前号クイズ正解「ハンマーナゲ」当選者 住吉町 桧垣久美子さん 鹿野町 木野内和子さん 堀野町 小谷 ふみさん 野村町 藤原 由理さん 中畑町 菅野 亮太さん 記念品をお送りします。

## 赤ちゃん誕生

(編川康臣)

飛田晃平(こうへい)くん  
二〇〇二年三月十一日

午後三時二十五分に誕生  
塚口町 飛田 平さん

両親から一言  
「素直で明るい元気な子になって欲しい」と成長を楽しみにされていました。



## 編集後記

タウンウォッチングには多くの子供たちが参加をして、愉しく一日を過ごすことが出来ました。スタッフの皆さんには色々とお話をさせていただきました。先日の総会で委員のメンバーが変わりました。退任される方々には、お世話になり有り難うございました。又新しく委員になられた方は、これから大変ですがよろしくお願ひします。

H